

フランクフルト日本法人会 Vereinigung der Japanischen Unternehmen Frankfurt e.V.
Roßmarkt 13, 60311 Frankfurt am Main, Tel: 069 -20727, E-mail: info@hojinkai.de

2016 年 8 月 24 日

担当：中川和彦（三菱東京 UFJ 銀行）

講演会 「欧州の地政学的変化をどう読むか？」のご案内

フランクフルト日本法人会は、在独ジャーナリストの熊谷徹氏を講師にお招きし、ヨーロッパの動向に焦点を当てたテーマで講演会を開催いたしますので、ご案内いたします。

記

日時 2016 年 9 月 23 日（金） 16:00～17:30（15：30 開場）

場所 日本文化普及センター Japanisches Kulturzentrum e.V.
Roßmarkt 13, 60311 Frankfurt am Main、4 階
最寄り駅 U-Bahn 及び S-Bahn の Hauptwache より徒歩 3 分、Tel.: 069 - 20727

講師 熊谷 徹（くまがい・とおる） 在独ジャーナリスト

1959 年東京生まれ。早稲田大学政経学部卒業後、NHK に入局。ワシントン支局勤務中に、ベルリンの壁崩壊、米ソ首脳会談などを取材。90 年からはフリージャーナリストとしてドイツ・ミュンヘン市に在住。過去との対決、統一後のドイツの変化、欧州の政治・経済統合、安全保障問題、エネルギー・環境問題を中心に取材、執筆を続けている。著書に「ドイツの憂鬱」、「新生ドイツの挑戦」（丸善ライブラリー）、「あっぱれ技術大国ドイツ」、「ドイツ病に学べ」、「住まなきゃわからないドイツ」、「びっくり先進国ドイツ」「顔のない男・東ドイツ最強スパイの栄光と挫折」（新潮社）、「なぜメルケルは『転向』したのか・ドイツ原子力 40 年戦争の真実」、「ドイツ中興の祖・ゲアハルト・シュレーダー」（日経 B P）、「脱原発を決めたドイツの挑戦」（角川 S S C 新書）「日本とドイツ ふたつの戦後」（集英社新書）「ドイツ人はなぜ 1 年に 150 日休んでも仕事が回るのか」（青春出版社）など多数。「ドイツは過去とどう向き合ってきたか」（高文研）で 2007 年度平和・協同ジャーナリズム奨励賞受賞。

【テーマ】

1. 英国 EU 離脱派勝利の衝撃
2. 中東動乱と難民危機
3. 右派ポピュリズムの高まり
4. EU 崩壊の可能性
5. 東西冷戦の再燃

定員 先着 50 名(原則会員 1 社様につき 1 名様)

申込 ご希望の方は、申込用紙に参加者氏名、企業名、E-mail アドレスをご記入の上、
9 月 20 日（火）までに、法人会事務局へ E-mail 又は FAX でお申込ください。
尚、会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承下さい。

以 上

講演会　－「欧州の地政学的変化をどう読むのか？」参加申込書

申込先：　　フランクフルト日本法人会事務局
 E-mail: info@hojinkai
 FAX:　0 6 9－2 0 6 2 7
 問合せ先：フランクフルト日本法人会事務局　Tel.: 069 - 20727

ご氏名 _____

御社名 _____

Tel. _____

E-mail _____